川口市立並木小学校　校訓：健康 勤勉 敬愛

学校だより

学校教育目標
元気な子　（心と体すくすく）
進んで学ぶ子　（学びわくわく）
豊かにかかわる子（人とにこにこ）

令和５年１２月１日
第５１３号　児童数　５８１名

乗り越えることによって成長する

校長　岩澤　奈々子

例年より暖かな日が続いていましたが、街路樹も葉を落とし、いよいよ秋の深まりを感じるようになりました。先月、保護者の皆様の静粛な参観マナー、温かで盛大な拍手、そして、たくさんの笑顔の中で校内音楽会を無事に実施することができました。頑張る並木っ子を支えてくださり心から感謝いたします。学校公開前日には、児童運営委員の司会進行のもと全校児童が一堂に会して、学校運営協議会の皆様とともに他学年の発表を鑑賞しました。閉会行事の際に原教頭が伝えた並木っ子への称賛の言葉（抜粋）を皆様にもお知らせします。

１年生　小学校初めての音楽会に向けてよく頑張ってきました。元気いっぱいの歌声、かわいい振り付け、曲調が変わる子犬のマーチの演奏も聞いていてとても楽しかったです。

２年生　歌では声だけでなく表情や体でも表現しているところ、合奏では楽器が増えて合わせるのが難しかったと思いますが、息がぴったり合っていたところが素晴らしかったです。

３年生　合奏ではテンポがだんだん速くなるところを皆の心を一つに演奏していました。リコーダーは優しい音色がとても素敵でした。歌では表現力に感動し、心が震えました。

４年生　初めてソプラノとアルトに分かれての合唱でした。お互いの声を聴き合いながら素敵なハーモニーを聞かせてくれました。合奏ではテンポを使い分けて、優しさに力強さをどんどん加えていくところが素晴らしかったです。

５年生　「団結、感動、笑顔」をテーマに取り組んだ５年生。運動会に続き、学年全体で団結し、みんなに感動と笑顔を届けてくれました。合唱はハーモニーが大変素晴らしく、心地よい歌声でした。合奏では音の強弱を皆で操り、引き込まれる演奏でした。

６年生　卒業への思いが伝わってきた合唱と、かっこよさ、迫力、威厳を感じる合奏に心が吸い込まれました。さらに、歩く、立つなどの振る舞いも含めた堂々とした姿は、並木小のみんながあこがれる最高のお手本でした。すべてが素晴らしかったです。

コロナ禍を経て、新たな学校行事であったこの形での音楽会も３回目となります。年々前回の反省を生かしながら「並木っ子の成長」を最優先に運営してまいりました。音楽会の前に子供たちに声をかけると、ほとんどの子供たちから「緊張する」という声が返ってきました。しかし、この緊張は子供たちの成長には欠かせないものであり、乗り越えることによってさらなる成長につながります。音楽会に臨む、子供たちの真剣な眼差し、そして、終わった後の充実した表情から、また一つ、着実に成長したことを確認しました。

目標に向かって取り組み、成し遂げることによって子供たちの自己肯定感が高まります。その際に褒めてもらえると、一層効果が高まります。さらに、仲間を理解し、互いに認め合い、支え合って一つのことを成し遂げることにより、集団の絆が深まります。並木っ子の成長をさらに促す教育活動や行事運営を今後も進めてまいります。